

第2回奈良県国際芸術家村構想等検討委員会概要

日時：平成27年12月16日（水） 10:00～12:00

場所：都道府県会館4階 407会議室（東京）

参集者：別紙のとおり

概要：委員会は候補地等を決定する意思形成過程にあるため、奈良県国際芸術家村構想等検討委員会運営要領第3条に基づき、非公開で開催することを決定。

○県より、別紙資料により検討状況を説明。

○主な意見の概要

<コンセプト関係>

- ・国際芸術家村が中心になるべきであるが道の駅の方の印象が強い。芸術家村の中身、コンセプトを明確にした方がよい。
- ・奈良には世界遺産がたくさんあり、奈良の強みとして国際色をしっかりと出してほしい。

<機能・運営関係>

- ・芸術家村の機能はいろいろあるがその運営は誰が中心になるのか検討が必要。運営主体や県庁内の組織についても、組織図をつくって権限を明確にした方がよい。
- ・国際芸術家村で取り組むソフト事業を充実する必要がある。小・中学校や大学の研修等にも活用できるように工夫をしてほしい。県立大学、県立病院など県内全体の施設との連携も必要。
- ・国際芸術家村は新しいまちであり、新しいことにも取り組んでほしい。例えば現代芸術とコンピューターの接点など。産学協働で取り組みができる施設にしてほしい。
- ・雇用の問題は大きい。継続的に文化財の関係者の活躍する場所が必要。
- ・国際芸術家村には国内だけでなく海外からもアーティストを招いてほしい。

<立地関係>

- ・国際芸術家村へのアクセスについて、利便性を確保してほしい。自転車道の整備も一つの方法。

○了承事項

候補地については天理市杣之内とし、今後県において手続きを進めていくことを了承。

以上